2015 年 10 月

NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック　NPO 塾全協

塾全協東通信

題字：伶齋（白川亮　進ゼミ柏）

NPO 塾全協 埼玉地区　地区会・進学相談会レポート

日時：2015 年 9 月 10 日（木）

場所：ウェスタ川越　　参加者：14 名

文と写真：NPO 塾全協　東日本ブロック事務局長・埼玉地区進学相談会実行委員長　中山和行

中川浩　埼玉県県議会議員

岩佐教育研究所所長　岩佐桂一氏

県会議員の中川先生を招いて公立高校入試の問題点などを研修した。

1．埼玉県の公立入試の入試問題が 1 種類なので問題が難しくなってしまう。数学は 1 割の受験生が 20 点以下の得点である。これは入学後の生徒の勉強に対するモチベーションを下げてしまう。中途退学の要因となる。入試問題の易化・問題の複数作成などの改善を働きかけているとのこと。

2．特別支援学校の入学者が増加し、昨年度の県立特別支援学校の入試平均倍率が 1.79 倍となっており、これは県立高校普通科の平均倍率 1.16 を大きく上まわっているという。

埼玉県の入試に最も精通しているといわれる岩佐教育研究所所長　岩佐桂一氏に今後の入試の展望について講演いただいた。要点をまとめると

1．公立中学校の進路指導が昔のように偏差値を使うことになる。多くの市町村で、今年から公的テストに偏差値を出すように依頼している。1 年間かけて公的テストの偏差値し、それと北辰テストとの換算・実際の入試得点に対しての換算をおこなう。

中学校は内申・偏差値・実際の県立受験生の開示得点を持つことになる。

2．アクティブラーニング（課題発見・判断力・表現力などを重視した双方向型授業）という授業形式がいろいろな所で耳にする。これからの日本社会を考えると大切であることは間違いない。しかしながら現状は、ゆとり教育が終了し、現在はつめこみ教育になっている。授業時間数を確保しない、学力向上していない現状でアクティブラーニングを導入してもさらに学力が低下する恐れがある。中川先生、岩佐先生お忙しい所、お越しいただき、貴重なお話、ありがとうございました。

NPO 塾全協東日本ブロック主催

第36回 私立中高進学相談会

レポート

日時：　2015 年（平成 27 年）9 月 6 日（日）　11:00～15:30

場所：　新宿 NS ビル　イベントホール

参加校：　135 校（ブース参加校 119 校、パンフレット参加校 15 校）

来場者数：約 4,000 名

後援：　東京私立中学高等学校協会、公益社団法人全国学習塾協会、朝日新聞社

協賛：　全国学習塾協同組合、東京私塾協同組合、埼玉県私塾協同組合、
全日本私塾教育ネットワーク、千葉学習塾協同組合

文と写真：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長　中村基和

開会セレモニー

沼田広慶 NPO 塾全協東日本ブロック理事長の挨拶。

稲葉秀雄実行委員長と司会の内藤潤司副理事長。

来賓の紹介。

東京私立中高協会副会長實吉幹夫先生の挨拶。

スタート直後のシーン

例年、開始 20 分前くらいには長蛇の列が出来ているのですが、今年はそうでもなかったので最初は心配になりましたが、取り越し苦労。絶え間なくわき出てくるかのように来場者が来て去年同様の盛況ぶりでした。

各校ブースの様子

去年も書きましたが、　ここ数年目につくのはブースが派手になったことです。今年は更に派手になったようです。ポスター、ノボリ、ミニチュア制服、校名を入れた椅子のカバー....と、今後はどうなるのでしょうか。

各コーナー

《パンフレットコーナー》　《資料参加校コーナー》

《セミナー会場》

毎年立ち見席が出来ます。今年は「中学入試のセミナーがありますか？」という問い合わせが当日の朝電話で来ました。

今年の目玉！

《学校制服のバーチャル試着!!》

東芝が開発した機械で、鏡の前に立つと選んだ学校の制服を着た自分の姿が映り、写真も貰えます。勿論「凄い！」と大好評。生徒のみに限らず、お母さん、そして男性までも（これは気持ち悪い！）「勿論」NPO 塾全協の某女史も試着！（右側の写真）

私学の先生方、そして稲葉先生はじめスタッフの皆さん、ご苦労様でした！！

去年同様今年も 4000 人が来場し、大盛況でした。ある学校の先生は、パンフレットが足りなくなったしまったと嬉しい悲鳴をあげておられました。相談者がなかなか来ない学校が数校あって心配しましたが、幸いゼロの学校はありませんでした。

《写真右上》ミニ制服を着せたビンテージもののリカちゃん人形。これにはビックリ！某美術系の学校です。
《写真下》「恒例の」全景合成写真。今回は 5 枚を合成しました。

NPO 塾全協　千葉地区

第27回 私立中高進学相談会

レポート

日時：2015 年（平成 27 年）9 月 23 日（祝）13:00～17:00

場所：ザ･クレストホテル柏　4F クレストルーム、ローズルーム他

ブース参加校：44 校（56 ブース）

来場者数：約 800 名

文と写真：中村基和

←開会セレモニー

昨年は会場テストとバッティングしてしまったためか、来場者がやや少なかったようでした。今年はその心配はありませんでしたが、そのかわりシルバーウィーク最後の日で、吉と出るか凶と出るか、連休との勝負だと実行委員長の斉藤先生が行っていましたが、幸い吉と出たようでした。

学校のブースはプレストルームとローズルームの 2 部屋に分かれて設置されました。ローズルームは主として 2 ブースを使う学校でした。

《クレストルームの様子》

《ローズルームの様子》

ローズルームと廊下の間の部屋の 2 つのテーブル

何とこれが相談用ブースの代わりとなって大活躍！

一斉説明会

新宿の相談会にはない企画です。

なんでも相談コーナー

矢野先生、ご苦労様でした！

抽選コーナー

今年は当たりくじの数を増やしました。

閉会セレモニー

終了後の懇親会

内藤副理事長が乾杯の音頭をとりました。

クレストルームの全景合成写真　4枚を合成しました。

新宿の相談会の時も感じましたが、各校ブースのデコレーションがだんだん派手になって来たようです。

生徒の獲得にたいする各校の熱心さが伝わってきます。

懇親会も含めて私学の先生方と塾の先生方との強い結びつきを毎年感じる進学相談会でした。

参加校の先生方、実行委員長の斉藤先生、そしてスタッフの皆さん、Thanks for a job well done!

NPO 塾全協東日本ブロック　今後の主な予定(2015 年度)

9 月 6 日（日）　進学相談会東京　　新宿 NS ビル

9 月 23 日（祝）進学相談会千葉　　クレストホテル柏

9 月 27 日（日）進学相談会埼玉　　川越プリンスホテル

ブリティッシュヒルズ　10 月 24 日・25 日　　1 泊 2 日

11 月 1 日（日）全国研修大会 in 神戸

1 月 15 日（金）教材教具展　　柏商工会議所

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長　中山和行
〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地
TEL 049-296-1111　FAX　049-296-1111　　E-mail　gyqbt650@ybb.ne.jp
NPO塾全協東日本ブロックHP　http://www.jzk-east.com